



gomo-do
護摩堂
不動明王・摩利支天・神変大菩薩が祀られています。毎月3と8のつく日と20日・21日の縁日には、午前10時より、参拝者の諸願成就を祈る護摩祈祷が行われています。



okunoin
奥之院
宗祖弘法大師 空海が祀られています。毎週日曜日11時からと、20日・21日の11時半から参拝者とともに勤行を行っています。勤行の後には僧侶の法話があります。

まだまだいっぱい 須磨寺の魅力

唐門の彫刻

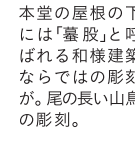


仁王門から階段をまっすぐ上がってきたところにある唐門。口を開いた「阿」の獅子と、口を閉じた「吽」の獅子がいます。

本堂の彫刻



飛龍。龍の頭に魚の尾がある伝説の靈獣です。



線香台を二人で持つ童子は阿吽の形相。みんなにかわいがられて、頭はつるつる。「賢い子になりますように」との思いで童子の頭を撫でてからお子様の頭を撫でることも。

大師堂前の童子



線香台を二人で持つ童子は阿吽の形相。みんなにかわいがられて、頭はつるつる。「賢い子になりますように」との思いで童子の頭を撫でてからお子様の頭を撫でることも。

ひとすじ弁天



弁財天は琵琶を弾いていますが、須磨寺の弁財天は一絃須磨琴を弾いています。何かにひとすじに打ち込む人を応援してくれる弁天様です。

本坊書院の瓦



雨漏り防止のための留蓋瓦(とめふたがわら)は、珍しい蓮の花の形。

奥之院参道の道標



先代管長が東南アジアで購入してきた狛犬(?)のような魔除け。奥の院の西側の入口と、東側の入口でそれぞれお寺を守っています。



おしりのラインがかわいい

本坊 庫裏(くり)の正面玄関



屋根のすぐ下には朱雀(すざく)、獅噛(しかみ)、扉の左側には降龍、右側は昇龍、真ん中に双子龍。その他にもたくさんの彫刻が施されているので、チェックしてみてください。



破風のラインを羽に見たてた朱雀。



圧倒的な迫力のある双子龍。

十三重塔



総高5.24mの十三重塔。軸部四方には大きな月輪。内には金剛界四仏の種子が深く彫られている県の重要文化財です。

photo by : 4travel/montsaintmiche designed by : Rina Tamai edited by : Nanako Nagata

拝観時間 8:30~17:00 大型バス 5台 / 普通乗用車 30台 駐車可

【お問合せ】 078-731-0416 【テレホン法話】 078-732-5800

【URL】 <http://www.sumadera.or.jp>

須磨寺

検索



須磨寺

おもろいもん 巡り MAP



あんなところにも! こんなところにも! おもろいもん!



須磨寺

おもろいもん 巡りとは?

前貫主小池義人和尚と現貫主小池弘三和尚が、

「お参りに来られた老若男女、

すべての方楽しんでいただきたい」との想いから作られた

たくさんの「須磨寺おもろいもん」。

何かに触れて反応があると、人は笑顔になります。

たまたま居合わせた人との会話や笑い、

ふれあいが生まれることもあります。

笑顔は我々の心を豊かにしてくれます。

様々なものに触れて、体験し、

「笑い」というご利益をいただいでください。

中面を
見ながら
巡ってみよう!

まずは代表的なお堂のご紹介♪



honpo
本堂

1602年豊臣秀頼の寄進により再建された建物ですが、内陣の宮殿は1368年建造の国指定重要文化財。中央に本尊の聖観世音菩薩、両脇に不動明王と毘沙門天が祀られています。



daishido
大師堂

宗祖弘法大師 空海が祀られています。毎月のお大師さんの縁日である20日・21日には、大勢の方がお参りし、「須磨のお大師さん」の名前で古くからたくさんのかたに親しまれています。



仁王門からスタート

Let's Go!

① 千手観音

法輪の手形に手を置くと、チーンと音が鳴ります。千手観音様とのご縁を感じてください。

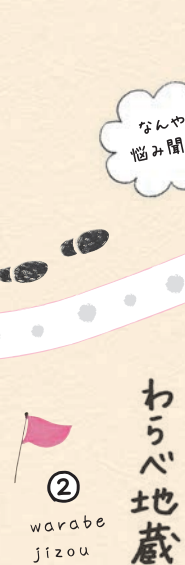


観音池にはたくさんの鯉と、天然記念物のカメがいます！寒い季節は冬眠中なので石でできたカメさんが変わりにお出迎え

源平の庭へ...



平家物語の中で最も美しく、最も悲しいと言われる平敦盛・熊谷直実の一騎討ちの場面を再現したお庭



② わらべ地蔵

かわいらしいお地蔵さんにお悩み相談。1人1人のポーズにもご注目♪



③ 七福神 マニコロ

亀の上に七福神とおめでたい組み合わせ。ゆつくりクルクル回せばきっと福が来る！※マニコロ=チベット仏教で使う仏具のひとつ

④ ぶじかえる

びっくりしたい人は目玉を、借金で困っている人は首を回してください？ダジャレ好きな先代の遊びゴコロの詰まったかえるです。



⑤ 小石人形舎

源平の合戦や百人一首など、須磨寺ゆかりの人物の石人形たち。からくりで動くので小さなお子様にも人気です。家族で歴史に触れてみては？



⑭ ミーシャぐま

終戦後も日本へ帰国できず、故郷を想い続けて亡くなったシベリヤ抑留兵の慰霊碑前にはクマの彫像。頭をやさしくなると、抑留兵たちの間で歌われた「異国の丘」が、須磨一弦琴の音色で流れます。



⑬ きんぽとん 童子

金太郎の「金」、浦島太郎の「浦」、敦盛の「敦」。「金太郎のように健康で、浦島太郎のように夢をもって、敦盛のように心優しく音楽を愛してほしい」との願いをこめた、須磨寺にしかない、子どものための仏さま。

奥ノ院の参道を歩きながら

⑪ 四国88ヶ所 お砂踏み霊場



三重塔の周りに祀られている八十八体のお地蔵さん。その前の地面にあるガラスケースに、四国八十八ヶ所の各お寺のお砂が。四国のお遍路をするつもりで、その上を踏みながらお参りしてくださいね。

⑨ 一願成就の大数珠

肩にかけて祈るとお大師さんが1つお願いをかなえてくれる、大きなお数珠。あなたは何かをお願いする？



⑩ 青葉の笛 キーボード



ボタンを1つずつ押すだけで誰でも小学唱歌「青葉の笛」を一曲弾くことができる、世界で一つのキーボード。

※青葉の笛＝若くして源平の戦いで命を落とした笛の名手、平敦盛が愛用していたと言われる笛。小学唱歌「青葉の笛」は、戦に敗れた平敦盛と平忠度の悲哀を歌った歌。

⑧ 七福神 福祿寿尊

神戸七福神霊場の福祿寿さん。「撫で仏」といって、頭をなでればポケ封じ、身体をなでればガン封じにご利益があります。



⑦ 写経輪堂



お堂全体がくるくる回る、大きなマニコロ。中には奉納された写経が納められています。写経をする時間のないかたも、輪堂をまわして功德をいただきます。

エレベーターで上の階へ...

⑥ からくり時計



須磨寺ゆかりの人物が次から次へと登場するからくり時計。1時間に1回動くので要チェックです。

お土産・お守り・ご朱印はココで！

時間があったら奥ノ院巡りの旅に出よう！

⑫ 五猿

頭をなでるとかわいらしく動く5匹のおさるさん。三猿じゃなくて五猿！？実は、仏様の5つの教えが込められているんです。



見ざる 人の悪いところを見ない

言わざる 人の悪口を言わない

見てござる 仏さまはいつも私たちの良い行いも悪い行いも見て御座る

聞かざる 人の悪口を聞かない

怒らざる 思うままに怒らない